

議案の賛否状況(各会派別)

(○は賛成、×は反対)  
 自…自民党 公…公明党 民…民主みらい  
 共…共産党 無…無所属

市長提出議案

番号	件名	議決結果	自	公	民	共	無(1)	無(2)	無(3)	無(4)	無(5)	無(6)
第123号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第124号	市職員の再任用に関する条例の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第125号	手数料条例の改正 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(マイナンバー法)などの施行に伴い、個人番号カードと通知カードの再交付に係る手数料を新設することなどのため改正する	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第126号	手数料条例の改正 船舶に対する運搬給水に係る手数料を新設することなどのため改正する	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第127号	乗合自動車乗車料条例の改正 回数乗車券の種類を変更するため改正する	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第128号	火災予防条例の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第129号	多摩スポーツセンター建設等事業の契約の変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第130号	王禅寺四ツ田特別緑地保全地区用地の取得	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第131号	市道路線の認定及び廃止	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第132号	(仮称)川崎市南部学校給食センター整備等事業の契約の締結 幸区南幸町3丁目建設する鉄骨造・地上2階建ての(仮称)南部学校給食センターについて、民間事業者による施設設計・建設後、市に所有権を移転し、事業終了までの間、施設の維持管理と運営を行う事業方式により、契約締結日から平成44年3月31日までの契約期間として、約154億843万円(株)川崎南部学校給食サービスと契約を締結する	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第132号に対する附帯決議案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第133号	訴えの提起	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第134号	平成27年度一般会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第135号	平成27年度母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第136号	平成27年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第137号	平成27年度公害健康被害補償事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第138号	平成27年度介護保険事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第139号	平成27年度港湾整備事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第140号	平成26年度一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第141号	平成26年度競輪事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第142号	平成26年度卸売市場事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第143号	平成26年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第144号	平成26年度母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第145号	平成26年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第146号	平成26年度公害健康被害補償事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第147号	平成26年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第148号	平成26年度港湾整備事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第149号	平成26年度勤労者福祉共済事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第150号	平成26年度墓地整備事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第151号	平成26年度生田緑地ゴルフ場事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第152号	平成26年度公共用地先行取得等事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第153号	平成26年度公債管理特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第154号	平成26年度病院事業会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第155号	平成26年度下水道事業会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第156号	平成26年度水道事業会計の資本剰余金処分及び決算認定	原案可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第157号	平成26年度工業用水道事業会計の資本剰余金処分及び決算認定	原案可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第158号	平成26年度自動車運送事業会計の資本剰余金処分及び決算認定	原案可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第159号	人事委員会委員の選任 魚津利興氏を選任する	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第160号	資産公開等審査会委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※無所属 (1):重富達也議員 (2):月本琢也議員 (3):添田勝議員 (4):小田理恵子議員 (5):渡辺あつ子議員 (6):三宅隆介議員

採択した請願

番号	件名	受理年月日	付託委員会	議決結果
第5号	障がいのある青年たちの学校卒業後の夕方支援の充実に関する請願	27年9月1日	健康福祉委員会	趣旨採択
第6号	障がいのある青年たちの学校卒業後の夕方支援の受け入れ先の充実を求める請願	27年9月1日	健康福祉委員会	趣旨採択
第8号	川崎市立小学校・中学校の学校図書館に、専任、専門、かつ常勤の学校司書を計画的に配置することに関する請願	27年9月3日	総務委員会	採択

※議決した議案、附帯決議、採択した請願の本文は市議会ホームページに掲載しています。

議長・副議長の主な出席行事(27年8月~9月)

8月22日(土) 平成27年度川崎市制記念多摩川花火大会  
 30日(日) 平成27年度川崎市総合防災訓練  
 9月3日(木) 第45回川崎市老人福祉大会・第10回川崎市老人クラブ大会  
 8日(火) 第40回川崎市幼稚園父母の会大会  
 このほか、各種行事に出席しています。

平成26年度決算議案の概要

平成26年度一般会計の決算額は、翌年度に繰り越す事業の財源を差し引いた実質収支額、いわゆる剰余金は1億8,031万円の黒字となりました。また、公営企業会計では、新会計基準移行に伴う退職給付引当金計上義務化の影響などにより、全ての事業で純損失を計上しています。

一般会計・特別会計

	歳入額	歳出額
一般会計	6,113億1,788万円	6,073億1,810万円
特別会計(13会計)	4,616億2,795万円	4,581億9,741万円
合計	1兆729億4,584万円	1兆655億1,552万円

※万円未満切り捨てのため、一般会計と特別会計の合計と、合計欄の額が一致していません。

公営企業会計

	総収益	総費用	純損益
病院事業会計	305億5,777万円	378億8,468万円	▲73億2,691万円
下水道事業会計	444億4,761万円	449億6,817万円	▲5億2,056万円
水道事業会計	321億3,040万円	362億6,173万円	▲41億3,132万円
工業用水道事業会計	73億1,946万円	76億1,665万円	▲2億9,718万円
自動車運送事業会計	92億171万円	135億5,660万円	▲43億5,488万円

※万円未満切り捨てのため、総収益と総費用の差額と、純損益の額とが一致しないものがあります。

【一般会計】地方公共団体の会計の中心で行政運営の基本的経費を計上した会計です。  
 【特別会計】特定の歳入歳出を一般の歳入歳出と区別して別に処理するための会計で、競輪事業会計、卸売市場事業会計、国民健康保険事業会計など13の特別会計があります。  
 【公営企業会計】病院や市バスなど地方公共団体が企業として経営する事業の会計です。

川崎市議会ニュース

議員研修会を開催しました

議会の防災力・危機管理能力の向上を図ることを目的に、9月1日には明治大学公共政策大学院教授の青山侑氏を講師に招き、「危機管理・災害対応と議会の役割」をテーマに講演していただきました。また、8月27日には胸骨圧迫やAEDの使用法などを習得する心肺蘇生法の実技講習も行われました。



心肺蘇生法の実技講習

タブレット端末を活用した実証実験を行いました

議会運営の効率化を目指し、8月から10月まで電子化した資料による会議の実証実験を行いました。これは資料をクラウド上に格納し、必要ときにタブレット端末から情報を入力・活用するもので、今後、実験結果を検証し、本格導入の是非を検討していきます。



議会運営委員会での実証実験

議会改革検討委員会を設置しました

9月11日、議会改革に関する事項について協議・調整するため、議会改革検討委員会を設置しました。委員長には橋本勝議員(自民党)、副委員長には吉岡俊祐議員(公明党)が選出され、10月2日に第1回目の会合が開かれました。

議案第132号に対する附帯決議

- 子どもたちに安全で安心なおいしい中学校給食を提供するとともに、地産地消を通じて食育の推進を図り、地域経済の活性化に資するよう、市として責任を持って事業を円滑に推進すること。
  - 中学校完全給食を実施することによる後年度負担について適切に対応するとともに、事業実施に伴い教育施策を始め他の行政サービス・事業の質が低下しないよう、減債基金に頼らず将来を見据えた適切な財政計画に基づく健全かつ持続可能な市政運営を行うこと。
  - 災害発生時に市民への炊き出しを提供するなど、給食センターを有効に活用し、学校給食だけでなく広く市民に利益が還元できるような事業についても検討するとともに、必要に応じて地域に貢献できる施設として位置付けるなど、事業者と協議・調整を行うこと。
  - 安定的に中学校給食を提供するために、適正かつ効率的な事業スキームに基づき、各給食センターでの不測の事態に対応できるよう、3給食センターにおける相互連携の仕組みを構築するなど、リスク管理の徹底を図ること。
- など計7項目について附帯決議が付されました。

お知らせ

- ・次の定例会は11月26日(木)から開かれる予定です。
- ・次号の「議会かわさき」は2月15日(月)に発行予定です。

